

二〇〇二年十一月廿日

日刊工業新聞社

「第三十二回日本産業技術大賞」候補募集について

謹啓 時下ますますご清栄の趣お慶び申し上げます。

日刊工業新聞社では一九七二年（昭和四十七年）に革新的な大型技術、システム技術の開発・実用化で成果を上げたグループを表彰する制度「日本産業技術大賞」を創設し、産業界や社会の発展に貢献した成果をたたえるとともに、技術開発奨励の一助として参りました。

この表彰制度につきましては、政府からも格別のご理解をいただき、「内閣総理大臣賞」と「文部科学大臣賞」が授与されることになっております。

明年四月、科学技術週間中に表彰予定の「第三十二回日本産業技術大賞」に奮ってご応募いただきますようお願い申し上げます。

表彰対象は①産業の発展に貢献度の高い産業設備の開発 ②独創的、画期的で産業・社会に変革をもたらした技術開発 ③技術革新に貢献度の高いシステムの開発 ④地球環境保全に大きな効果を発揮する設備の開発―などで、実際に工業化、または活用されて成果を上げているものです。これを成し遂げた開発・実用化グループを表彰いたします。

なお、表彰の対象となる候補につきましては、各主要団体、学会、協会などに推薦を依頼し、その中から内閣総理大臣賞、文部科学大臣賞各一件を選定して表彰することになっておりますので、同封いたしました推薦用紙に次の点をご記入のうえ、関連団体などの推薦を受けてご応募下さいませよう、宜しく願い申し上げます（審査に必要な関連資料は十五部添付して下さい）。

謹白

記

①対象名 ②完成年月日（完成に要した年月） ③対象者名（開発・実用化グループ名） ④代表者名（いくつかのグループによる共同成果の場合は代表者名が複数でもかまいません） ⑤技術成果の内容と推薦理由 ⑥産業界に貢献したと思われる事例

応募締め切りは二〇〇三年一月末日（必着）です。

なお、対象候補は表彰の前年一年間に開発、実用化された技術成果の中から選ぶことになっておりますので、今回は二〇〇二年一月一日から十二月三十一日までに完成したものの中からご応募をお願いいたします。

宛先 〒102-1818 東京都千代田区九段北1の8の10

日刊工業新聞社「日本産業技術大賞事務局」

（編集局科学技術部 Ⅱ 03・3222・7067）

「日本産業技術大賞」候補推薦状

日刊工業新聞社

日本産業技術大賞審査委員会 殿

推薦団体名

① 対象名		② 完成年月日 (完成に要 した年月)	()
③ 対象者名 (研究開発 グループ)		④ グループの 代表者名 (連絡先)	()
⑤ 技術成果の内容と推薦理由			
⑥ 産業界に貢献したと思われる事例			